

2026年 神還連大会 傘寿の部 実施要項

・今年度追加変更:下線部分

1. 目的

- ① 傘寿の部を神還連大会として位置付け、活力アップと健康維持を支援し生涯野球の推進を図る。

2. チーム編成と試合形式・試合数

- ① 各ブロックの川崎・横浜2・湘南・県央2 計 6チームによる年間総当りリーグ戦とする。
年間 各チーム 5試合、総試合数 15試合を行う。
- ② 登録選手は各チーム15名以上とし、神還連に会員登録された選手とする。
- ③ 傘寿大会の安定的な活動を維持するため、当該年度中に79歳に達する神還連登録済選手を人数制限なく登録する事ができるが、同時出場は2名までとし、投手及び捕手になることはできない。

3. 大会要項&特別規則

- ① リーグ戦は7イニング制とし5回以降110分を超えて新しいイニングに入らない。同点時は引分とする。
得点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする。
- ② 1名のSDH制(守備にもつける)を採用し、出場選手は10名とする。
- ③ 臨時代走は神還連ルールと同様とするが、バッテリーと79歳選手は代走になることができない。
- ④ ユニフォーム&背番号等は各自の所属チーム用で可とする。
- ⑤ 試合に出場しないチーム代表・監督・スコアラー・手伝い等の年齢は問わない。
- ⑥ その他は神還連大会要項・細則に準ずる。(スコアラー・手伝いは当日メンバー表に記入で可とする)
- ⑦ メンバー表には79歳選手とスコアラー・手伝いを明記すること。
- ⑧ 怪我防止のため盗塁を禁止とする。
ア 審判員が盗塁行為と判断した場合は、ボールデットとし、走者はもとの塁に戻らなければならない。
イ 投球がダートサークルの外に出たことを確認後は、走者は危険を冒して進塁することができる。

4. 大会運営(使用球場及び審判等の担当区分)

- ① 試合の運営は、使用球場地のブロックが担当する。
- ② 使用球場は、つきみ野球場(主会場)とする。
- ③ 試合の審判は、有資格者3人制とする。

5. 大会参加料(運営費:球場使用料、審判料、球場担当管理費、通信費等)

- ① 大会参加料 20,000円/チーム(1試合 4,000円×5試合)

6. 大会日程

- ① 年間 リーグ戦を 1日2~3試合(基本:月曜日)行う。

7. 表彰

- ① 他部門と同様の表彰内容とする。
優勝 優勝杯・賞状・賞品・最優秀選手賞
準優勝 賞状・賞品・敢闘選手賞

8. 注意事項

- ① 試合当日は、必ずチーム内で参加者の体調を確認をし、体調が悪い人は欠場する事。
- ② 各チーム、選手の緊急連絡先リストをお忘れなき様お願い致します。
- ③ 出場選手はスポーツ保険に必ず加入して下さい。神還連では賠償責任保険に加入します。
- ④ 車での事故防止の為、原則として電車をご利用下さい。

以上